

# 一 般 質 問

令和2年第3回（9月）定例会

通告順	議席番号	議員名	質問方法	ページ
1	11番	岡安政彦	複合式	2
2	12番	相馬正人	複合式	3
3	19番	渡邊光子	複合式	4
4	7番	保坂輝雄	複合式	7
5	14番	加藤ただし	複合式	9
6	15番	山中敏正	複合式	10
7	4番	岡野千枝子	複合式	11
8	6番	岩崎隆志	複合式	12
9	3番	砂川和也	複合式	13
10	1番	坂本敏治	複合式	14
11	16番	江森誠一	複合式	15
12	2番	星野充生	複合式	16
13	8番	仲又清美	複合式	18
14	13番	浦田充	複合式	22
15	5番	北村あやこ	複合式	24
16	10番	新島光明	複合式	26
17	9番	にいつま 亮	複合式	28
18	17番	佐藤洋	複合式	29

※ 複合式とは、1回目の質問及び答弁はまとめて行うが、2回目以降は1項目ごとに一問一答で行う。質問時間は答弁も含め1時間以内とする。  
(質問回数の制限なし)

## 1 1 番 岡安 政彦 (複合式)

### 1. 市の防災対策について

#### (1) 障がい者・高齢者などの避難弱者について

- ① 今年1月の防災訓練における、避難訓練での避難弱者の対応について伺う。
- ② 福祉避難所のありかたについて伺う。
- ③ 要支援者名簿の現状について伺う。
- ④ 防災バンダナの活用について伺う。
- ⑤ これからの防災訓練のありかたについて伺う。

#### (2) 自主防災組織について

- ① 今の現状について伺う。
- ② 活動内容について伺う。
- ③ 災害時の連携について伺う。

### 2. 市内の学校プールについて

- (1) ここ数年のプールの利用状況について伺う。
- (2) 各学校のプール施設の現状について伺う。
- (3) プールの維持管理費について伺う。
- (4) 民間委託について伺う。

### 3. 駅東口整備事業について

#### (1) 事業の進捗状況、今年度の予定について

- ① 駅東口駅前広場整備事業について伺う。
- ② 駅東口通り線・中山道線整備事業について伺う。
- ③ 市道11-1号線(中山道交差点)について伺う。
- ④ 南小跡地周辺道路整備事業について伺う。

## 1 2 番 相馬 正人 (複合式)

1. 本市のごみ行政について
  - (1) ごみ処理広域化について
    - ① 近隣自治体の状況
  - (2) 他団体等への委託状況について
    - ① 他団体への委託状況
    - ② 民間施設への委託状況
  - (3) 焼却施設の調査状況について
  
2. 市道の維持管理について
  - (1) 維持管理方法について
    - ① 巡回、対応方法
    - ② 年間の市民からの連絡数、対応数
  - (2) 郵便局からの報告数について
    - ① どのように報告があるのか。
    - ② 年間の報告件数
  - (3) 郵便局以外との提携について
    - ① タクシー会社との提携
    - ② 運送会社との提携
    - ③ 宅配業者との提携
  
3. 水害発生前の自家用車の避難について
  - (1) 提携場所について
    - ① 利用可能な場所、台数
    - ② 利用方法
    - ③ 市民への告知状況
    - ④ 案内板等の設置
  - (2) 今後の提携先の拡充について
    - ① 拡充の予定
    - ② 公共施設の駐車場の開放

## 19番 渡邊 光子 (複合式)

### 1. 昨年10月台風19号、今年7月九州豪雨を省みて、新型コロナウイルスを含む桶川市防災対策について

昨年の台風19号においては「今までに経験したことがない大きな台風の上陸」に備えて食料を含む日用品の備蓄、早めの避難を桶川市民も余儀なくされ、予想を超えた水害で江川の氾濫は初めてテレビで放映されました。また一定の線状に雨雲が停滞して持続し、大雨を降らす線状降水帯発生も重なり今年7月の九州豪雨は川の氾濫で家の浸水、山崩れによる家の倒壊等で死者や行方不明の被害があった。その後も、气象台始まって以来の豪雨で日本に災害をもたらしたのは記憶に新しい。加えて今年7月9日6時5分の早朝、桶川市は震度3だったのでしょうか、東京では震度4の地震があり都内の多くの人がゴォーという地鳴りを聞いたそうです。地震に詳しい東海大学の長尾教授は「地鳴りは浅い所を震源としステップ・バイ・ステップ、着実に震度6クラスの首都直下型地震に近づいている」と指摘する。首都直下型地震が起きれば桶川市も大きな影響を受ける。防災対策は地震、台風、豪雨等に加えて新型コロナウイルスにも備えなければいけない。そこで伺います。

- (1) 昨年12月議会で台風19号の質問の中で市民の方から「避難所へ行きたいが迎えに来て下さい」という要請があったことに対して、災害対策本部を仕切る市民生活部長の答弁は「迎えに行く人手がなかった。地域の自主防災の人に動いてもらえば良かった」等、市長も同じ答弁だったと記憶する。テレビでは「今までに経験したことがない大きな台風、早めの避難」を必死で呼びかけており、早めの避難は地域の自主防災の役員の方々も例外ではない。このような中で、これらの方々にどのような働きを求めるのか市長と市民生活部長に伺います。
- (2) 台風19号の避難所に「小中学校の体育館」とある。これらには冷房が整備されていない。災害は時を選ばず猛暑時の夏にもやってくる。避難者の健康維持、加えて小中学生の体育学習の向上には冷房の設置は不可欠です。「小中学校の体育館」に冷房の整備をすることについて伺います。
- (3) 歳を重ねる上で様々な理由でトイレに行く回数が増える。足腰に不自由を生じて、トイレまで行くのに大変です。「小中学校の体育館」等はトイレの数が少なくトイレの増設が必要です。トイレに行く回数を減らすために通常の水分補給を故意に怠り、熱中症になる高齢者も多いと聞く。必要に応じてポータブルのトイレや紙おむつ等の用意を含む高齢者

用のトイレの設置は不可欠です。また、小中学校の体育館に限らず災害時にトイレが不足すると思われる避難所のトイレの増設を伺います。

- (4) 私は、上記(1)の市民の方を避難所までお連れして時計をみると17時前、すでに避難者は約80人という。停電に備えて避難者の早々の夕食の用意をご意見申し上げたところ「これからすぐ用意します」という。この避難所の夕食は19時頃だったと聞く。災害時は停電や断水、ガス等の中断が必ず予想されます。避難者に用意する、特に夕食の時間ですが、停電を予測して明るい早い時間が良いと思います。早朝や昼間、夜間の災害を想定した、飲料水や災害食を含めた、こまめな計画を伺います。
- (5) 台風19号の災害対策本部を省みて、ご意見を申し上げます。「避難所へ連れて行って下さい」と要請する市民の方は、この1件だったのでしょうか。災害対策の一番の目的は人命救助です。これに応えられなかった災害対策本部の再度の反省と、これからの災害対策本部のあり方について、職員の配置による役割分担を含む組織づくりについて伺います。
- (6) テレビでは台風や豪雨、地震等の災害避難対策として最近では新型コロナウイルスに対応した3密を避ける上での避難対策として、自宅避難や親戚、知人宅への避難が紹介された。避難するまでに時間にゆとりがあればですが特に親戚や知人への避難についてはパンなどの軽食の持参も、加えて必要ではないかと思えます。桶川市としてこれらのことも市民にお知らせ頂ければと思ひ伺います。

## 2. 禁煙について

お笑いタレントの志村けんさんが新型コロナウイルス感染により急死され、コロナ感染の恐ろしさを知らしめたのは記憶に新しいです。テレビでは、この急死に至った原因が過去の喫煙リスクが肺のダメージにつながり、肺の機能が弱っていた可能性があるということです。また、喫煙者の肺は、ウイルス侵入経路である肺の受容体を増加させ、感染しやすい可能性があるとも言っていました。

また、アメリカの医学誌では中国のコロナ感染者1,099人を対象に調査して、喫煙者は非喫煙者に比べて重症化や死亡のリスクが3倍以上高いということです。加えて「糖尿病や動脈硬化のリスクを負う」と京都大学大学院糖尿病専門の稲垣教授は言っていました。「慢性閉塞性肺疾患」をCOPDというが、たばこを長年吸うことにより息切れや咳、たん、呼吸困難を生じて重傷者は生涯、酸素吸入器をつける生活になり、たばこをやめても完治は不可能ということです。たばこの有害影響は喫煙者にとどまらず、副流煙

に含まれる有害物質により新生児を含む非喫煙者に重大な健康被害を及ぼし「百害あって一利なし」とは皆が周知するところです。

- (1) 桶川市職員の産業医をしているという川田谷の鈴木内科医院で「禁煙外来」の張り紙を見ました。職員の働き方改革の一環として、勤務中でも「禁煙外来」を受診できるようにして、禁煙を勧めることについて
- (2) 桶川市民の皆さんには、健康診断の中で禁煙の項目を追加して禁煙を勧めることについて
- (3) これらを勧めていく中で財源を必要とするならば、たばこ税の収入を活用して喫煙者の禁煙を勧めることについて伺います。

## 7番 保坂 輝雄 (複合式)

### 1. 桶川駅東口整備について

#### (1) 駅前広場の整備について

- ① 現在の買収の進捗状況について、お伺いします。
- ② みずほ銀行及び駅東口整備推進事務所の解体のスケジュールについて、お伺いします。

#### (2) 駅通りの整備について

- ① 現在の買収の進捗状況について、お伺いします。
- ② 県は令和2年度末までの事業期間を延長するものと思われませんが、事業延長と期間についての桶川市の見解をお伺いします。

#### (3) 南小跡地の利活用について

- ① アクセス道路の整備計画案が策定済であれば、地図でお示ください。(資料配付)あわせて、今後どのように進めていくお考えなのか、お伺いします。
- ② 下水道整備に関し、現在の進捗状況と今後どのように進めていくお考えなのか、お伺いします。

### 2. 未就学児童の交通安全対策について

#### (1) 緊急安全点検について

- ① 昨年、桶川市が保育所等の周辺やお散歩コースの緊急安全点検を実施した経緯について、お伺いします。
- ② 緊急安全点検を実施した場所と危険内容及びどのような改善が必要なのか、一覧表にてご説明ください。(資料配付)

#### (2) 交通安全対策について

- ① 現在の国の動向について、わかる範囲内でご説明ください。
- ② 桶川市として未就学児童の交通安全対策をどのように進めていくお考えなのか、お伺いします。

### 3. 市内循環バスの試験運行の現状について

#### (1) 循環バスの試験運行の状況について

- ① 循環バスの試験運転の状況に関し、本年7月の利用者数と売上金額をお伺いします。あわせて、比較ができるように、昨年4～7月及び本年4～6月の月別の利用者数と売上金額をお示ください。(資料配付)



② 試験運行開始後に市民から寄せられた意見があれば、いくつか例示してください。

(2) 新型コロナウイルス感染症対策について

① 現在、感染症対策としてどのような工夫をしているのか、お伺いします。

② 今後、どのような対策を講じていく予定なのか、また、桶川市としてどのように関わっていくのか、お伺いします。

## 14番 加藤 ただし (複合式)

### 1. 東口整備について

#### (1) 土地取得事業の取組

- ① 今までの取組と実績について
- ② これからの取組方法について

#### (2) 中山道整備について

- ① 駅通り及び中山道拡幅に伴う事業の取組と実績について
- ② 駅入口交差点機能を担保した後の中山道拡幅の取組について

#### (3) 仮設送迎場の整備について

- ① 現在の活用状況について
- ② 今後の取組について

#### (4) ことぶき広場の整備について

- ① 周辺道路の取組状況について
- ② 今後のスキームについて

### 2. 桶川飛行学校平和祈念館について

- (1) 開館してからの来場者数と反響について
- (2) 平和を語り継ぐためにやるべきことについて
- (3) 国の重要文化財の登録を受ける条件とプロセスについて

### 3. 災害対応について

#### (1) 昨年の災害を教訓とした改善点について

- ① 県道12号線等の通行止めについて
- ② 避難所の設営及び運営の課題と取組について
- ③ 荒川などの水位や気象情報の情報提供について

### 4. 市有地の活用について

- (1) 未使用及び未活用の場所、面積、地目や所管部局（暫定利用用地を含む）について（資料請求）
- (2) 暫定利用と本来利用（目的に沿った利用）の状況について
- (3) 今後の活用予定について

## 15番 山中 敏正 (複合式)

### 1. 道の駅おけがわについて

- (1) 3月議会の当初予算では、「実施方針は令和2年夏頃に公表予定」と説明されたが、事業の進捗について、伺います。
- (2) 用地取得の進捗状況について、伺います。
- (3) 今後の事業スケジュールについて、伺います。
- (4) 防災拠点として、道の駅への取組の考えについて、伺います。

### 2. 豪雨災害への対応について

- (1) 避難情報の取組について
  - ① 市民への情報発信方法について、伺います。
  - ② 発信情報と避難方法の関係について、伺います。
  - ③ 避難誘導の方法について、伺います。
- (2) 避難所の開設について
  - ① 避難所の開設時期について、伺います。
  - ② 避難所の想定人数について、伺います。
  - ③ 分散避難の考え方について、伺います。
  - ④ 各地区の集会所等の活用について、伺います。
- (3) 荒川の溢水対策について
  - ① 今年の台風での荒川の溢水箇所について、伺います。
  - ② 溢水箇所の止水対策について、伺います。
  - ③ 荒川の水位情報について、伺います。

### 3. 埼玉県央広域消防本部桶川西分署について

- (1) 桶川西分署の孤島化への対応について、伺います。
- (2) 移転計画の方向性について、伺います。
- (3) 設置場所の選定条件について、伺います。

## 4番 岡野 千枝子 (複合式)

### 1. 教育について

#### (1) 学校の現状を伺う。

- ① 1学期の状況と課題を伺う。
- ② 学校の年間行事、変更になった点を伺う。
- ③ 中学校の部活動、状況と課題を伺う。
- ④ 公立高校入試の対応と課題を伺う。

#### (2) GIGAスクール構想

- ① 学習端末、機種決定の過程を伺う。
- ② 機種選定にあたり注意した点を伺う。
- ③ 学校での活用について
- ④ オンライン学習を考えているのか伺う。
- ⑤ どのようなデジタル教材を検討しているのか伺う。

### 2. 出産前後の支援について

#### (1) 妊婦への支援について

- ① コロナ前の妊婦への支援内容について
- ② コロナ禍での妊婦への支援内容について

#### (2) 出産後の支援について

- ① 母親への支援内容について伺う。
- ② 乳幼児への支援内容について伺う。
- ③ 乳幼児のいる世帯への支援内容について伺う。
- ④ 相談支援体制を伺う。

### 3. 女性の視点での防災について

- (1) 防災関係への女性の参画状況について
- (2) 防災に必要と思われる女性の視点は。
- (3) 今後、どのような女性の視点を導入していくのか伺う。

### 4. 「恋たま」の活用について

- (1) 恋たまの事業内容、特長を伺う。
- (2) 活用状況について伺う。
- (3) 今後の展開について伺う。

## 6番 岩崎 隆志 (複合式)

### 1. 「病院に行きたがらない」について

- (1) 認知症の疑いがあるが、本人に自覚がなく病院に行きたがらない方の家族からの相談について、本市としてどのようなアドバイスや支援ができるか伺う。
- (2) 経済的な理由で病院に行くのをためらう方のために、利用できる行政の制度について伺う。
- (3) 憲法第25条は、すべての国民が健康で文化的な最低限度の生活を営むことができるようにすることを国家の責務としていますが、このことを知らない方に対して
  - ① 現状をどう思われるか伺う。
  - ② 本市としてどのように取り組まれていますか。

### 2. 樹木や土砂などの越境トラブルについて

- (1) 2020年7月13日15時40分頃、市内小学校の児童が自宅前で農地から流出した土砂、そこに生える草、コケに加え、折からの雨の影響なのででしょうか、道路に飛び出してしまって、軽自動車にはねられて足の骨を折る重傷を負いました。事故翌日に本市職員が、事故現場に隣接する農地から流出した土や草を撤去されていました。通常ならば流出した土砂の撤去は地権者の責務なわけですが、緊急性もあり本市職員が撤去されていました。その後土地所有者にどのように対応されたのか伺う。
- (2) 草や土砂を道路上に流出した土地所有者に対してどのような対応をしていますか。
- (3) 越境してきた枝は、法律によると所有者の断りなしに切ってはいけないとされていますが、土や草を所有者に断らずに撤去してもいいのでしょうか。

### 3. 無電柱化による照度の確保について

- (1) 上尾道路は無電柱化が進んでいますが、その上尾道路について
  - ① 沿道について伺う。
  - ② 圏央道高架下部について伺う。
- (2) 駅東口駅前通りへの施策を伺う。
- (3) 一般住宅開発エリアへの施策について伺う。

### 3番 砂川 和也 (複合式)

1. 職員が新型コロナウイルスに感染した場合について
  - (1) 現在行っている感染対策について伺う。
  - (2) 感染者が確認された他の自治体の対応状況について伺う。
  - (3) 職員が新型コロナウイルスに感染した場合の対応について伺う。
  - (4) 感染時の事業継続計画（BCP）は、どのようになっているのか伺う。
  
2. 市街化調整区域の土地利用について
  - (1) 農業振興地域とはどのようなものか伺う。
  - (2) 農業振興地域は、どのようにして定められたのか伺う。
  - (3) 市街化調整区域での農地の土地利用の相談件数について伺う。
  - (4) 農地の土地利用の相談としてどのような内容があるのか伺う。
  
3. 高齢者施策について
  - (1) 高齢化率の推移と医療・介護給付の現状について伺う。（資料要求）
  - (2) 現在実施している介護予防事業の成果と課題について伺う。
  - (3) フレイルと高齢者保健事業の位置づけについて伺う。

## 1 番 坂本 敏治 (複合式)

### 1. 新型コロナウイルス対策の現状と課題について

(1) 支援策について、現在の実績を伺います。(8月末での資料要求)

- ① 特別定額給付金、住居確保給付金、小規模事業者等支援給付金、中小企業相談申請支援の計画数に対しての支援実績について
- ② 市民税・固定資産税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、国民年金保険料の猶予・減免等の支援実績について

(2) 今後の対策についての市の考えを伺います。

- ① 感染拡大防止にとって、PCR検査を抜本的に増やし、感染者の早期発見・保護が重要であることについて
- ② 高齢者施設等の集団化・重症化しやすい施設の職員を優先して定期的にPCR検査を実施することについて
- ③ 県と市で陽性者の発生情報が提供されていますが、もう少し詳しく知らせられないかとの市民の声があることについて
- ④ 保健衛生の課題が重要視され、市では保健センターの体制・機能強化が重要になっていることについて

### 2. 市内循環バスについて

(1) べにばなGOの試験運行に伴う、新たな課題について伺います。

- ① 路線変更により、通院がしにくくなったとの声があります。こうした意見を今後どのように検証していくかについて
- ② 新路線では駅に向かう方向を重視していますが、日常生活では買物、通院に利用したい意向も高いことへの配慮について
- ③ 試験運行の中で評価をする際に、市民への移動サービス事業として循環バスを捉えることについて

### 3. 西側大通り線の交通対策について

(1) 規制速度との関係での安全対策について伺います。

- ① 40キロメートル速度制限にとの意見が近隣市民から今もあります。諸条件を勘案したうえで規制速度が決められた経緯があります。制限速度の変更が厳しい現状での交通安全対策について

## 16番 江森 誠一 (複合式)

### 1. ごみ処理施設整備事業について

- (1) ごみ処理施設整備における本市の方向性と現況の取組について伺う。
- (2) 本年、環境センター周辺地区対策協議会への訪問内容について伺う。  
(4地区)
- (3) ごみ処理広域化調整担当の目的及び現況の協議内容について伺う。

### 2. 仮設庁舎跡地整備計画について

- (1) 第六次総合振興計画において、仮設庁舎跡地整備計画として明確化するお考えは。
- (2) 公共施設の統廃合を含めた今後の整備計画についての考えを伺う。
- (3) 分庁舎を代替施設として使用する予定はあるのか伺う。

### 3. 治水対策について

#### (1) 江川整備事業について

- ① 江川調節池整備の現況について伺う。
- ② 江川河道拡幅工事内容と時期について伺う。
- ③ 川田谷浄水場から江川をまたぐ配水管移設工事について伺う。
- ④ 市道3178号線及び市道63-1号線の拡幅工事計画について伺う。

#### (2) 下日出谷西1号調整池について

- ① 調整池の面積及び容量について伺う。
- ② 調整池全体の繁茂処理と再掘削工事予定について伺う。



## 2番 星野 充生 (複合式)

### 1. 今後のごみ事業の行方

- (1) 環境センターの調査事業の状況を問う。
- (2) 再稼働の可能性はあるのか。
- (3) 今後の処理場問題の方向性についての現状は。
- (4) 北本市がレジ袋の有料化に合わせて、レジ袋として使用した後「もやせるごみ袋」として利用できる指定レジ袋を作成、販売を開始した。
  - ① ごみ袋の改善は以前から求めていたが、参考にならないか。

### 2. 今後の学校教育

- (1) 今年度の授業計画
  - ① 学習の遅れに対する不安が、特に中学生に高いとの調査結果があるが、小中学校の履修の見通しは。
  - ② 新型コロナウイルス感染拡大防止、及び授業時間確保のために学校行事等の中止もあったが、これまでに中止された行事、及び今後中止が検討される行事は何か。
- (2) ICT環境整備と貧困の関係
  - ① ネット環境にない家庭がどれだけいるのか把握できているか。
  - ② そのうち就学援助を受けている家庭はどれだけか。
  - ③ ネット環境整備費用を就学援助の対象にできないか。
- (3) ICT環境整備に伴う情報モラル教育・指導の在り方
  - ① 児童生徒、保護者、教職員それぞれにどう指導・啓発していくのか。
  - ② 今後は就学前園児の保護者に対しても同様の指導が必須と考えるが、実施の計画は。

### 3. 平和祈念館

- (1) 学校との連携の具体的な検討は。
- (2) 「平和へのメッセージ」との連携の具体的な検討は。
- (3) 設備について
  - ① 駐車場整理の人員確保について市の見解を問う。
  - ② 兵舎棟裏の簡易トイレはいつまでの設置か。
  - ③ 書籍、映像ソフトの今後の購入について計画は。

(4) 平和発信の施設としての問題点

- ① 飛行学校から特攻訓練施設への変貌の背景をどう伝えているのか市の見解を問う。
- ② 飛行技術の平和利用についての3枚の掲示で何を伝えなかったのか。

## 8番 仲又 清美 (複合式)

### 1. レジ袋有料化について

#### (1) レジ袋有料化についての本市の方向性について

近年、海洋プラスチックごみ問題を始めプラスチックを巡る地球規模の環境問題への対応が世界的課題となったことから、国は、使い捨てのプラスチックに頼った国民のライフスタイルの変革を目指し、国民生活に身近なレジ袋の有料化が本年7月1日より全国一律で始まった。

そこで、レジ袋有料化をきっかけとする本市の方向性について伺う。

- ① レジ袋有料化をきっかけとする本市のプラスチックごみの削減について
- ② 北本市の可燃ごみとして使える「環境に優しいレジ袋」を発案したことがニュースとなったことによる市民の反応と本市の見解について

#### (2) 保育所の使用済み紙おむつの持ち帰りについて

先の議会において使用済み紙おむつの持ち帰りについて衛生面のみならず保育所帰りに買い物をするには、荷物が少ない方が助かるなど持ち帰りを廃止してほしいとの声を数回にわたり取り上げてきた。

再度、今議会で持ち帰り廃止を求めたいと思う。なぜならば、おむつは、レジ袋に入れて持ち帰っているため、レジ袋削減を目指しているにもかかわらず、保護者は、持ち帰りに必要なものとして、レジ袋を購入しているとの声が上がっている。

そこで、エコの観点からも経済的な観点からも本市の方向性を伺う。

- ① 保育所（民間も含む）の使用済み紙おむつの持ち帰りの現況について
- ② 事業ごみとして処理をする保育所（施設側）の意見について
- ③ 使用済み紙おむつ持ち帰りの廃止は、レジ袋の削減と保護者負担の軽減につながると思うが本市の考えについて

### 2. 予防接種事業について

#### (1) コロナ禍における子どもの予防接種の現況と対策について

子どもの定期予防接種には、肺炎球菌やB型肝炎、麻疹（はしか）、結核など13疾病に対するワクチンがあるが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言などの影響で通院による新型コロナウイルス感染への不安などから予防接種を控える動きがあると医療関係者

から心配の声があがっている。

そして、日本小児科医会でも、「予防接種を先延ばししているうちに、本来ワクチンで予防できる感染症にかかる恐れがある」と指摘し、適切な接種時期から遅れてしまうことで子どもが病気にかかるリスクも大きくなることを懸念している。

先般、厚生労働省は、「遅らせないで！子どもの予防接種と乳幼児健診」と題したリーフレットを作成して新型コロナウイルスの感染が気になる保護者に対して呼び掛けを強めた。

そこで、本市のコロナ禍における子どもの予防接種の現況と対策について伺う。

- ① 医療機関における新型コロナウイルスの感染を恐れるため予防接種を受けることを心配する声や相談等について伺う。
- ② 厚生労働省の呼び掛けなどに対して本市が行った対策について伺う。
- ③ 厚生労働省の3月19日付の事務連絡で新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、「相当な理由」があると自治体が判断した場合は、定期予防接種の期限延長を認めても差し支えないとした。本市は、コロナ禍における定期予防接種の期限が過ぎ未接種となった子どもを救済するための期限延長等の特例措置を行う考えがあるか伺う。

(2) コロナ禍におけるインフルエンザ予防接種について

今般、コロナ禍の緊急対策としてインフルエンザの予防接種助成を決めた。24日付の埼玉新聞記事によると政府は、重症化の恐れのある高齢者を先行する方向性を提示する検討をすると報じた。本市の対応について伺う。

- ① インフルエンザの予防接種周知方法について
- ② 中学3年生を配慮した背景と副反応への対策について

(3) 子宮頸がん（ヒトパピローマウイルス）予防接種について

2019年のがん統計予測（国立がん研究センター情報サービス）では、毎年、約1万人もの女性が子宮頸がん罹患し年間2,900人が命を落としているとされ、1日8人もの女性が子宮頸がん亡くなっている。

近年は、20代から30代の女性が増えていることから、子宮頸がん（ヒトパピローマウイルス）の予防接種が定期接種となり、唯一予防できるがんとなったことが朗報となり喜ばれるはずだったが、接種後の慢性疼痛や運動障害などの副反応が報告されたことから、平成25年6月14日より積極的な接種勧奨が差し控えられている。よって、

多くの自治体では、HPV（ヒトパピローマウイルス）ワクチンの接種対象者に対し、接種勧奨を目的とした個別通知や予診票の送付等が行われていないのが現況である。

そこで、子宮頸がん（ヒトパピローマウイルス）予防接種について、本市の現況と対応について伺う。

- ① 定期接種後から現在までの接種状況について伺う。（資料希望）
- ② 定期接種後から現在までの周知の方法について伺う。

### 3. 多様性を認め合える本市の方向性について

#### (1) LGBT（性的マイノリティ）の方々への配慮について

LGBTは、WHOや厚生労働省による医学的な位置づけもされているものの日本社会の中では、職場や学校内で様々な課題に直面している。

日本においては、LGBTの当事者は全人口の7～8パーセントと統計上の数値があるにもかかわらず、LGBTの存在を抽象的に分かっているにもかかわらず、性の多様性について偏見があり当事者がカミングアウト（告白）しにくい社会であり生活面で見えない差別があると言う。

そこで、本市のLGBTの方々への配慮について伺う。

- ① 議会事務局や市の窓口にレインボーフラッグを掲げている意義について
- ② 市民生活におけるLGBTの方々への配慮について
- ③ 「パートナーシップ制度」の導入について、埼玉県内の自治体へLGBTの支援団体が請願や陳情等を行っているが本市の現況について

#### (2) 多様性を認め合える教育の役割について

文部科学省は平成27年4月にLGBTの児童生徒についての配慮を求める通知を全国の小中高校に出し、翌年の平成28年4月には、具体的な対応の指標として、教職員向け周知のパンフレットが配付されたと聞く。

本市の小中学校での相談体制や人権教育の一環としてLGBTについての正しい知識を児童生徒が身に付けることも必要と考えるが、LGBTの方々への配慮以外にも多様性を認め合える教育の役割があると思う。

特に教育現場では、様々な理由で不登校やいじめなどの課題もあり多様性を認め合える教育は大切である。

そこで、多様性を認め合える教育の役割について伺う。

- ① L G B Tの方々への理解と多様性を認め合える教育について
- ② コロナ禍における不登校等の児童や生徒の現況について

## 13番 浦田 充 (複合式)

### 1. 避難行動要支援者（以下、要支援者）の支援について

- (1) 避難支援情報登録書の提出状況について
  - ① 提出数、率を伺う。
  - ② 避難支援情報登録書に関して寄せられた意見や、どのような相談があったのか伺う。
  - ③ 要支援者の個別計画は、策定されたのか。
- (2) 避難所について
  - ① (1)を踏まえて、避難所の見直し（避難場所や物資の見直しやバリアフリーの充実など）を行ったのか。

### 2. 3月に埼玉県で「埼玉県ケアラー支援条例」が制定された。その中で関係機関はケアラー支援に努めるものとされている。そこで、伺う。家庭等で介護を無償で提供する家族など（以下、ケアラー）への支援について

- (1) ケアラーの現状について
  - ① 市内の介護を必要とする方のいる世帯の数（独居を除く）、割合を伺う。（資料配付）
  - ② 介護ヘルパーの人手不足など事業所等の事情により介護サービスを満足に使用せずケアラーに負担がかかっている事例を伺う。
- (2) ケアラーなどへの支援について
  - ① 家族と同居の方で深夜帯にヘルパーによる支援を受けている方について、どう把握しているか。
  - ② ケアラーに関連して、コロナで自宅療養となった場合にその感染者の世話をする家族等の支援策はあるのか。

### 3. 教育の機会の保障について

- (1) 未成年のケアラー（ヤングケアラー）について
  - ① ケアラーとなっている児童生徒の有無の把握を積極的に行っているのか。
- (2) コロナ関連での欠席者への支援について
  - ① コロナ禍で、家族にコロナ感染の疑いがある、感染リスクがあるという理由で欠席した（している）児童生徒はどの程度いるのか。コロナ関連での欠席状況が分かる資料配付を。
  - ② また、そのような状況に置かれる児童生徒にはどのような支援を

行っているのか。現時点で、オンラインでの授業参加などの対応は可能なのか。

#### 4. 障害者の就労について

##### (1) 教育現場の状況について

① 市内小中学校の教職員の障害者雇用の状況（雇用率など）を教員と他の職員と区分して伺う。県内の状況、近隣市と比較ができる資料を配付いただきたい。

##### (2) 市内の障害者の就労状況について

① コロナ禍で、民間企業等から解雇されて再就職困難となっている障害者はいるのか。そのような方への支援策はあるのか。

② 在宅勤務を行っている障害者はいるのか。



## 5番 北村 あやこ (複合式)

### 1. 新型コロナウイルス対応について

#### (1) 地方創生臨時交付金について

- ① 総額と使途別金額、契約形態を一覧表で説明していただきたい。
- ② 金額の妥当性は、どのように判断したのか。

#### (2) 県央地域の医療の体制について

- ① 先週末(9月11日)の陽性者数、自宅、施設、入院別の人数を資料にて説明願いたい。
- ② 8月初旬に、県は受入れ病床を増やすと発表したが、県央地域の状況を報告いただきたい。

### 2. 平和祈念館のあり方について

#### (1) 見学者の内訳と感想

- ① 展示室の面積は。展示内容のコンセプトと、戦後75年に対するメッセージはどのように表現されたか。(500字以内で)
- ② 全国的に、平和資料館が閉鎖されていく状況にあるが、それらの資料を引き受けても平和資料館として充実してはどうか、市長に伺う。(400字程度にまとめて下さい)

### 3. 変更契約のチェックと体制について

#### (1) 建設工事における設計変更の取り扱いについて

- ① 今年度、設計変更のあった件数とこれらに対するチェックはどのようなになっているか。

#### (2) 工事請負約款について

- ① 第1条第5項「この約款に定める催告、請求、通知、報告、申出、承諾及び解除は、書面により行わなければならない。」に関する書式はどのように作成されているか。書式配付の上説明いただきたい。
- ② 飛行学校整備事業において、関係法令や工事請負約款が守られなかった項目について、一覧表を提出いただき、今後の方向性を伺う。

### 4. 工事検査室について

- (1) 前年と今年度で、検査室が特に確認して指摘・指導した具体的記録を報告いただきたい。

(2) 6月議会の答弁以降、検査室の独立について、検討状況と実施の目途を市長に伺いたい。

## 10番 新島 光明 (複合式)

1. 新型コロナウイルス感染拡大禍での学校休校や公共施設の休館に伴い、関連する委託事業の委託料や指定管理料への影響、またそこに働く労働者の雇用調整（勤務調整）について

- (1) 休校・休館に伴い委託事業所は、それぞれ委託業務をどのように行っていたのか。例えば、通常業務が行えないことから業務の縮小を行ったのか。そこに働く労働者の雇用調整（勤務調整）は行われたのか。行った場合の賃金補償はどう行ったのか等を伺います。（施設ごとの資料要請）
- (2) 休校・休館に伴い業務の縮小を行った事業所への委託料や指定管理料はどのように精算されたのか（されるのか）伺います。（施設ごとの資料要請）
- (3) そもそも、市側からの休館要請等に伴って休館等になった場合の契約上の取扱いはどのようになっているのかを伺います。（施設ごとの契約書を含む資料要請）

2. 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、通所介護・短期入所生活介護での介護報酬の取扱いの特例的措置について

- (1) この特例措置にて介護報酬が算定された状況について
  - ① 特例が算定された件数は、何件あったのか伺います。
  - ② 特例が算定された件数は、通所介護・短期入所生活介護の全体の利用件数に対して、何割程度あったのか伺います。
- (2) 事業所や利用者から、この特例措置に関しての問合せや苦情等がありましたか。ありましたらその件数や内容を含めて伺います。
- (3) この特例措置は、利用者の同意が前提とお聞きしています。この同意を得るのは、サービスを提供する事業所でもあり、ケアマネージャーもその一翼を担うとも聞いています。ケアマネージャーや該当する事業所も疑問を感じながら悩んでいる事業所も多いと聞いています。そういう事業所は結果的に特例措置を適用していないとの情報もありますが、このような制度を市としてどのように思われるか伺います。
- (4) この特例措置は、コロナ禍で正に「特例」として導入されています。このような、特例というか見切り発車は、コロナ禍の中では様々なところで見受けられます。このようなことを考え合わせると、特例措置として行う介護事業所支援策は、本来公費で行うべきと私は思いますが、市

の見解を伺います。

### 3. 治水（水害）対策について

- (1) 上下日出谷地域の区画整理事業下の治水対策は十分であったか。遅れはなかったのかを伺います。思うに、上南2号調整池の建設や下西調整池の掘り下げ工事等の遅れが結果的に日出谷中央通り線の上下日出谷の境付近の洪水に結びついていると思えるからです。市の見解を伺います。
- (2) 昨年12月議会の一般質問で、下日出谷東特定土地区画整理事業に伴い設置された調整池の貯水能力を増やすことについて「オルフィスの出口構造を変えることで技術的には可能であり実施していきたい」との答弁をいただいておりますが、その後どうなったのでしょうか。すでに措置済みの場合は、貯水量も含めて教えてください。
- (3) 先の臨時議会の中で、避難所での3密を防ぐための選択肢の一つとして、万が一の際に商業施設のアピタ等の駐車場を車中泊の駐車スペースとして利用が可能となったとの情報提供がありました。その際の質疑で、台風シーズンを目前に控えその事実を早急に市民に知らせるべきではとの問いに「ホームページ等に掲載する」との回答もありましたが、いまだ掲載されていないようです。緊張感がないように思えますが、市のお考えを伺います。

## 9番 にいつま 亮 (複合式)

1. New Normal (新しい日常) の教育現場の在り方について
  - (1) コロナウイルスによる教育現場の変化について
    - ① 教室運営の変化について伺う。
    - ② 部活動の変化について伺う。
    - ③ 学校行事の変化について伺う。
    - ④ 保護者負担の変化について伺う。
  - (2) コロナウイルスによる教職員の働き方について
    - ① 教職員の働き方の変化について伺う。
    - ② 外部人材の登用について市の見解を伺う。
2. New Normal (新しい日常) の行事・イベントの在り方について
  - (1) コロナウイルスによる行事・イベントの影響について
    - ① 中止・延期になった行事・イベントの数について伺う。(市が把握している数について)
    - ② ①の中で継続事業の割合はどれぐらいあったか伺う。
    - ③ 今後の行事・イベントの実施についての指針などがあるか伺う。
3. 若者のまちづくりの参画について
  - (1) 若者をまちづくり参画へ促すための考え方について市の見解を伺う。
  - (2) 若者に特化したアンケート調査や意見を聞く取組について市の見解を伺う。
  - (3) 審議会等に若者や子どもの枠を設けてみることにについて市の見解を伺う。

## 17番 佐藤 洋 (複合式)

1. 新型コロナウイルス感染症対策について
  - (1) 対策（施策）についてどれだけ市民、団体等の意見聴取を行ったか。  
(要望等も)
  
2. 地域で起きている近隣トラブルをどのように解決していくか。
  - (1) ごみ屋敷や木々の繁茂等、市内でどれだけのトラブルがあるか。
  - (2) その解決のために地域での取組は。
  
3. 市内公共交通の現時点と今後の展望は。
  - (1) 公共交通の将来を「桶川市地域公共交通会議」では、どのくらい議論されたか。
  - (2) 「循環バス」、「デマンドバス」、「タクシー」などの併用をどう思うか。

